

クリスチャンライフ学院・シラバス

|        |   |    |   |
|--------|---|----|---|
| 年度・学期  | 2025年度・春学期                                      | 単位 | 2 |
| 科目コード  | M25S02  |    |   |
| 分野・科目名 | 教会 「キリストの家族としての教会とは？」                           |    |   |
| 講義日程   | 火曜日 4/15・4/22・4/29・5/6・5/13・5/20・6/3・6/10〔6/17〕 |    |   |
| 講師     | ジョン・ジャンカー                                       |    |   |

|       |  |
|-------|--|
| 講義の概要 | このコースでは、1974年初版発行以来教会形成に広く影響を与えているジーン・A・ゲッツ師の著書「ピントの合った教会形成をめざして」『Sharpening the Focus of the Church』に基づいて21世紀に向かう教会形成について学ぶ。日本の教会形成に影響を与えている諸要素も踏まえ、教会の可能性を見出す。   |
| 第1回   | クラスの説明、聖書解釈を土台とした教会理解及び理論から実践へのシフト   |
| 第2回   | 第一部、1章：教会の本質とは何か？ 移り変わる時代の中での教会の刷新   |
| 第3回   | 2章：聖書のレンズ：聖書・歴史・文化：教会の3つのレンズ   |
| 第4回   | 3章：聖書のレンズ：教会の目的を再発見する：弟子作り   |
| 第5回   | 4章：聖書のレンズ：救いから弟子へ：教会の中心的ミニストリー   |
| 第6回   | 5章：聖書のレンズ：新約聖書の伝導：人々を変える伝道   |
| 第7回   | 17と19章：歴史のレンズ：歴史における形骸化、制度主義；文化のレンズ：世界観／ものの見方と21世紀の教会と文化の影響  |
| 第8回   | 教会の働きの考え方／かたち：21世紀に向かうための段階として   |
| 目標    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) キリストの体、群れとは何か聖書のレンズで知り、それを体験する。</li> <li>2) 歴史及び文化のレンズで、現在の日本の教会が受けている影響や直面している課題について考察する。</li> <li>3) 教会の本質としての「一新」が意味する内容を探る。</li> <li>4) 教会の一新はどのように始まるのか？またそれがどのような意味を持つかを知る。</li> </ol> |

## クリスチャンライフ学院・シラバス

### 【課題・成績】

1. 「振り返りの時間」の提出（各授業を振り返り、学んだこと、授業でのディスカッション、与えられた気づき、特に今後の参考になったこと、実践したいことなどを2～5行にまとめる。提出は各授業の次の日曜日まで）（全7回）（20%）
2. 最終レポート1：「振り返りの時間」の全体的なまとめ：1000文字（30%）
3. 最終レポート2：授業で読んだ章を批評する：2000文字（50%）
4. ボーナスポイント（授業で説明する）

### 【課題図書】

- ジーン・A・ゲッツ 『ピントの合った教会形成をめざして』
- ピーター・スキャゼロ 2009 『情緒的に健康な教会をめざして』 いのちのことば社

### 【参考図書】

- ニール・コール 2010 『互いに罪を言い表し、互いのために祈りなさい』 いのちのことば社
- ジョン・メイン 2019 『教会増殖 日本という土壌に福音を満たす』 いのちのことば社
- クリスチャン・シュヴァルツ 1999 『自然に成長する教会 健康な教会への8つの不可欠な特質』 JCMN 出版
- ジャンカー（責任者） 2005 『確かな土台：創造からキリスト』 c2cメディア
- エドウィン・O・ライシャワー 1990 『ザ・ジャパニーズ・トゥデイ』 文藝春秋
- 中村敏 2013 『日本キリスト教宣教史 ザビエル以前から今日まで』 いのちのことば社